講演会「東日本大震災とトラウマ～その支援と回復に向けて～」開催のご案内
ーヴァン・デア・コーク博士を招いてー

3 月 11 日に起きた東日本大震災は，わたしたちに大きな被害をもたらしました。津波や震災により未だかつて例を見ない数の人々が被害を受け，また，現在も避難所での生活や原発の不安などが続いています。

明治大学では、被災者支援の1つとして、トラウマ・ケアの世界的権威の1人であるボストン大学医学部精神医学科教授ヴァン・デア・コーク博士をお招きして、被災における特有のトラウマへの対応と支援者のための最新の臨床メソッドをお話しいただく講演会を下記のように開催いたします。本講演会は，東北地方の視察，ワークショップを終えた直後であり，とくに現地の状況をふまえた上で、東京における支援とトラウマ・ケアを考える貴重な機会となりますので、会員の方々や周囲の関心のある方々に周知いただければ幸いです。

1. 日 時 :6 月 2 日(木)18 時 30 分～21 時
2. 会 場 :明治大学アカデミーホール（東京都千代田区神田駿河台1－1） http://www.meiji.ac.jp/
3. 参加費 :入場無料
4. 申 込 :不要
5. 講 師 :Bessel van der Kolk, M.D.,
   精神科医、ボストン大学医学部教授、ボストントラウマセンター所長，アメリカトラウマネットワークディレクター。国際トラウマティック・ストレス学会会長を歴任。
   著作に「サイコロジカル・トラウマ」他、論文多数。世界のトラウマ研究をリードする研究者。
6. 通 訳 :Sumiko T.Hennessy,Ph.D.,
7. 対 象 :医師，臨床心理士，社会福祉士，精神保健福祉士，介護福祉士，看護師，教師，保育士，ボランティアコーディネーター，行政職員，大学院生，大学生，その他被災者支援に携わる人および関心の高い一般の方

事務局:明治大学心理臨床センター
センター長 高良 聖
FAX 03-3296-4169
共催:関西学院大学災害復興制度研究所